

保護者 様

学校評価アンケート結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。年末に実施のご協力をいただいた学校評価アンケートですが、児童と教職員の結果と比較し、まとめましたので、お知らせします。

令和5年度学校評価3者比較

1	学校では、安心してすごせていますか。	児	51%	36%	11%	2%
	お子さんは、毎日楽しく学校に通っている。	保	38%	50%	10%	2%
	子どもにとって教室が心の居場所になるよう意図的に取り組んでいる。	教	59%	38%	3%	0%
2	先生や友だち、地域の方に「おはようございます」、「きょうなら」などのあいさつをしていますか。	児	47%	40%	10%	3%
	お子さんは、あいさつがよくできている。	保	17%	53%	28%	0%
	子どもたちが、あいさつをよくできるよう指導している。	教	45%	55%	0%	0%
3	勉強でわからないところは、先生や友だちに聞いてわかるようにしていますか。	児	40%	41%	14%	4%
	学校は、学力向上や個に応じた指導に努めている。(チーム・ティーチングでの指導・チャレンジ教室など)	保	9%	56%	26%	0%
	個に応じた指導・支援に努めている。	教	62%	38%	0%	0%
4	学校の勉強は、わかりますか。	児	62%	31%	6%	1%
	お子さんは、学習内容が理解できている。(テスト・ノート・宿題・通知表より)	保	16%	57%	26%	0%
	子どもに、学習の基礎・基本の徹底を図るための手立てを講じている。	教	29%	71%	0%	0%
5	校外に出て学習したり、学校の先生以外の方に教わったりすることは、ためになることだと思いますか。	児	60%	35%	4%	1%
	学校では、地域とかかわる学習・活動等が積極的に行われている。(町探検、市内探検、キャリア講演会等)	保	18%	70%	10%	0%
	地域の教育力を活かした総合的な学習や体験活動を、積極的に取り入れている。	教	21%	54%	21%	4%
6	休み時間に外で遊ぶなど、自分から運動しようとしていますか。	児	51%	27%	17%	5%
	お子さんは、健康に気をつけ、体力が向上している。	保	21%	60%	17%	0%
	体力向上推進計画に基づき、体力向上を進めている。	教	27%	54%	19%	0%
7	こまったときに、先生は話を聞いてくれますか。	児	57%	35%	7%	1%
	学校は、児童の悩み事等を家庭と連携を図りながら、親身になって解決しようとしている。	保	15%	54%	22%	0%
	児童の話を丁寧に親身になって聞き、児童理解に努めている。必要に応じて、保護者と連携を図っている。	教	78%	22%	0%	0%
8	交通ルールを守って、登下校できていますか。	児	76%	21%	3%	1%
	学校では、交通事故防止や防災・防犯対策等必要な安全指導がなされている。	保	15%	68%	12%	0%
	防犯・安全教育を計画的に行い、安全な学校生活が送れるように配慮している。	教	46%	46%	8%	0%

■とてもそう思う ■そう思う ■あまりそう思わない ■そう思わない ■わからない

1 3者の比較から、5項目について以下のようにまとめました。

【2 挨拶について】

挨拶ができていると回答している児童は90%近くおり、ほとんどの児童は、自分は挨拶ができていると感じているようです。保護者は、肯定的な評価が70%となっています。学校では随時指導しており、教職員も、全員が挨拶をよくできるように指導していると回答しています。

今後、さらに児童が自信をもって挨拶をしていると言えるように、保護者・地域そして児童とも話し合いながらさらなる手立てを講じ、挨拶のあふれる気持ちの良い学校を目指していきたいと考えます。

【3 学習への取り組みについて】

児童の81%が、わかるようにしていると回答しています。一方で、4%は全くそう思わないと回答しています。保護者の65%は肯定的な評価となっておりますが、わからないという回答が9%ありました。教職員の回答からは、全員が個に応じた指導・支援に努めていることが表れています。

保護者のわからないという9%の回答については、学校での教職員の取り組みがうまく家庭に届いていないということの表れととらえています。現状の教職員の取り組みが各家庭にしっかりと伝わるよう、さらに家庭との連携を密にするとともに、児童が学ぶことを楽しいと感じ、学習への意欲が高まるような授業が展開できるよう、今後も工夫を続けていきます。

【4 学習の理解について】

児童の93%、保護者の73%が肯定的な評価となりました。教職員の回答は、肯定的な評価が100%となっておりますが、自信をもって手立てを講じていると回答できている職員は30%弱となっております。

学校では、定期的に授業改善に取り組むための研修を実施しており、より良い授業が展開できるよう努力を続けています。これからも、教職員間の学び合いや研修を通して、様々な手立てを講じた授業を自信をもって展開し、学習の内容がわかったと実感できる児童が増えるよう、取り組んでいきます。

【5 校外での学習や、地域・学校職員以外の方との学習について】

児童の95%、保護者の88%が肯定的な回答となり、高い期待と評価があることが分かりました。一方、教職員の回答から見ると、積極的に取り入れることができていない実情があることもわかりました。

浦安市は、豊かな体験活動により児童の学びを充実させることを目的として、低学年の年間の授業時間に余裕を持たせています。また、保護者や地域人材との懸け橋となる学校支援コーディネーターが、各学校で活用できるようになっています。これらの市の取り組みを十分に生かせるよう、改めて校内で確認し、これまで以上に地域の教育力を学校教育に生かした、充実した体験活動を取り入れた学習が展開できるよう、努力を続けてまいります。

【7 児童や家庭の困りごとへの対応について】

児童の92%が、困ったときに教師に話を聞いてもらえると回答しています。肯定的な回答が69%という保護者の結果から見ると、十分対応できていない面があるようです。各ご家庭では、様々な困りごとがあることと思います。児童と保護者の感じていることや思いに耳を傾け、一緒により良い方向に進みながら、保護者の皆様がお子さんを安心して登校させられるよう、今後も努力してまいります。

2 保護者からの自由記述について

お忙しい中、多数のご意見を頂戴し、ありがとうございます。ここで全てのご意見に対してお答えすることはできませんが、複数ご意見のあった項目について記載いたしました。

【学習について】

○少人数指導を実施してほしい。

学習指導については、各担任が学年内の別の学級で授業を行う形をとったり、学年内での教科担任を実施したりして、工夫しているところです。また、市から配置されている学年・教科支援員（3学年につき1名）を活用しながら、支援を必要とする児童に少しでも手厚い支援ができるよう工夫しておりますが、継続的に少人数での学習を実施するまでには至っておりません。県から配置される職員数にも決まりがあり、配置された人員の中で効果を上げられるよう努力しているところです。全国的に、教員の不足が叫ばれる中、市教育委員会も学校もできる範囲で努力しているところです。次年度も校内の職員配置を工夫し、必要な児童への少人数での学習が実現できるよう、検討していきます。

【生徒指導について】

○SNSトラブルが心配なので、学校でも指導してほしい。

現在、学校には様々な分野を網羅した指導が期待されており、日々の学習指導や行事の準備・運営以外にも、放課後の生徒指導上のトラブルなど、対応を必要とする案件が多くなっているのが実情です。SNSに関連するトラブルや利用の仕方についても、様々な形で保護者や児童からの相談が入っており、都度対応しています。スマートフォンの使用に関連するトラブルもあり、児童には、保護者に貸し与えられているもので、使用について十分気を付けるよう指導しています。

学校では、道徳の情報モラルという考え方で、各学年の発達段階に応じた指導をしたり、関係の諸機関から入ったトラブルなどの情報をもとに、学活や集会などで随時指導したりしているところです。しかしながら、指導を実施することで確実に防ぐことはできないことも、児童の発達を考えると致し方ないことと捉えています。

ご家庭においても、引き続きスマートフォンの使用やゲーム機のオンラインでの関わりなどについて、十分把握していただき、ご指導をお願いします。学校もこれまでの指導を継続していくとともに、他機関から講師を招いて専門的な指導を受けられる学習を実施するなど、工夫してまいります。

児童が今後も関わっていくネット環境全般について、正しい利用と関わり方ができるよう、ご家庭と連携して指導していきます。

【PTA活動について】

○PTA活動を見直したり委託したりしてはどうか

PTA活動については、日ごろから、児童の安全や充実した学習・行事のためにご支援いただき、感謝しております。運営について、学校にもご意見をいただいているところですが、PTA本部内での意見交換や今後の在り方についての検討が、進んでいるところです。一つ一つの活動の効果や、それに対する人員や労力など、検討する内容は多々あるようで、日ごろの活動を進めつつ検討されていることに敬意を表します。

学校としては、PTAの支援があることで助かることや学校生活が充実することは、ありがたいことと感じています。同時に、ご家庭の負担にならずに学校教育活動にご支援いただくことが重要と考えております。今後も、PTA本部と相談しながら、現状に合った、より良い方向に進めるよう協力していきます。

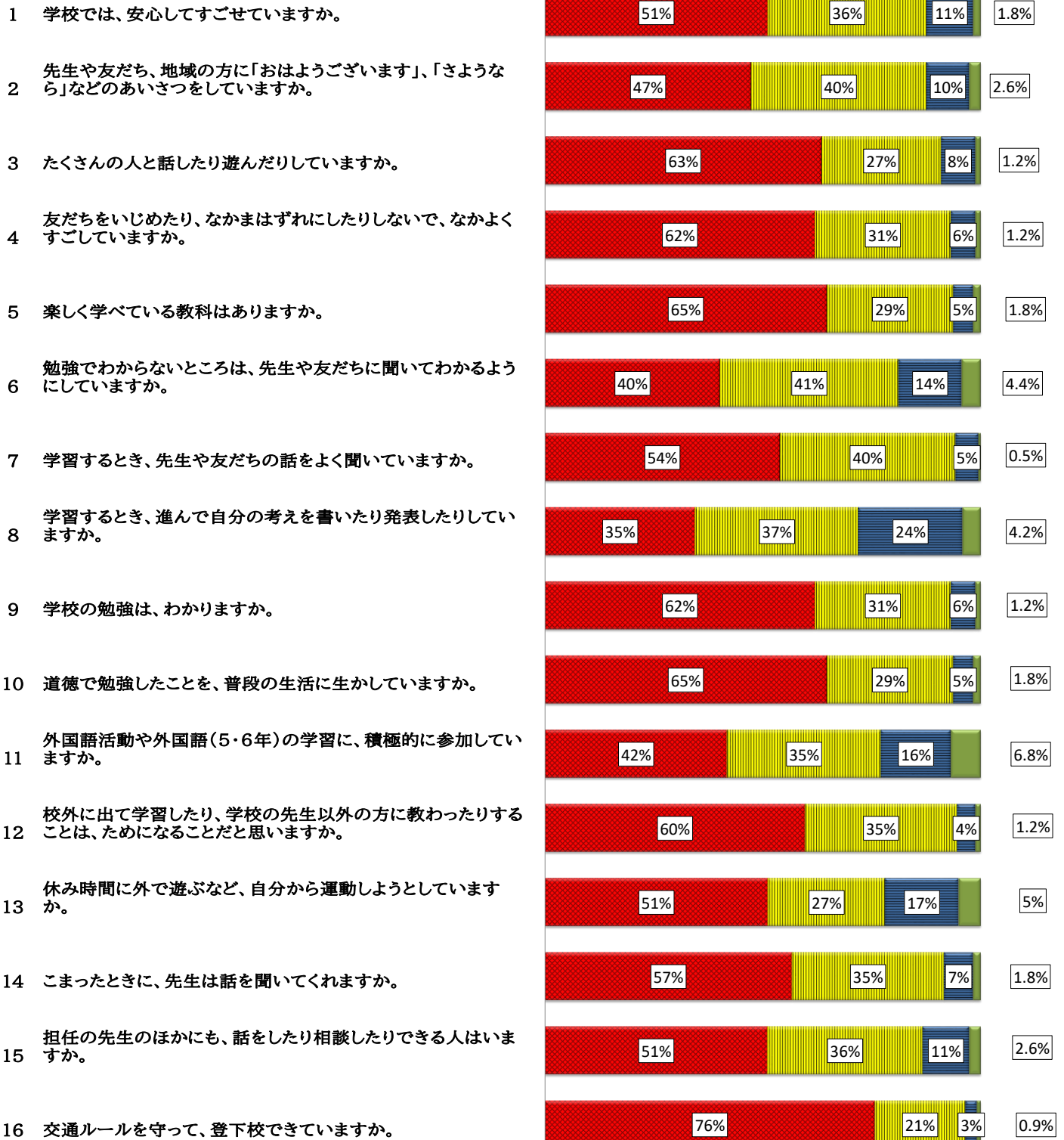
次年度も、学級・学年の枠を超えて、学校の教職員がチーム一丸となって、協力体制を整えてまいります。お困りのことや不安なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。児童が楽しく学校に通い、保護者の皆様がお子さんを安心して学校に通わせられるよう、いただいた一つ一つのご意見やアンケートの結果を真摯に受け止め、より良い教育活動を実施していく所存でございます。ご協力、ありがとうございます。

☆次ページ以降、児童・保護者・教職員の結果を載せておきますので、ご覧ください。☆

令和5年度 児童評価(全体)結果

■ 十分そう思う ■ そう思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない

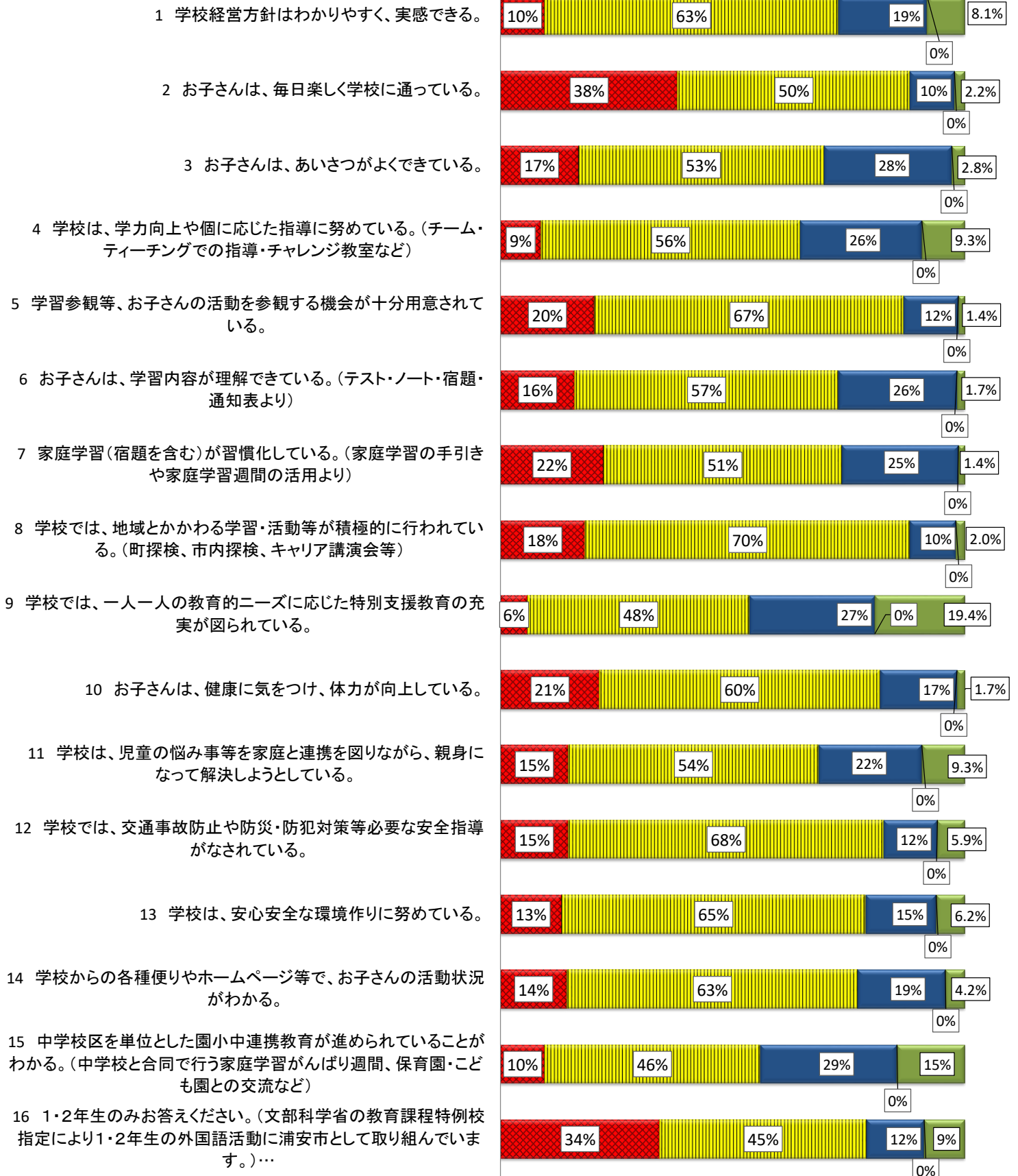
軸ラベル



令和5年度 保護者アンケート結果(東小学校)

回答率 57.6%

■ 十分にそう思う ■ そう思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ わからない



令和5年度 職員評価(回答29人)

■ 十分そう思う ■ そう思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない

